



2016年5月31日
朝日放送株式会社

世界初！ AIで業務を革命的に効率化！

～未来の人事給与システム「HUE」^{ヒュー}放送局で初採用～

朝日放送株式会社（本社：大阪市福島区、以下「朝日放送」）は、次期人事給与システムとして株式会社ワークスアプリケーションズ（本社：東京都港区、代表取締役最高経営責任者：牧野正幸、以下「ワークス」）の提供する、世界初のAI（人工知能）型システムである「HUE」シリーズの採用を決定しました。

ワークスタイルの変革を目指して

朝日放送は、企業の組織力を高め、内部統制強化と経営戦略実現をサポートするため、現行の人事給与システムを使った個々の業務を根本から見直すことで、フロント・バックオフィスのワークスタイル変革を目指しています。「利便性と拡張性が高い放送局日本一の人事給与システム」の実現を目標に、次期システムの検討を進めてまいりました。

業界初のAIを搭載したシステムは、有能な秘書

ワークスによると、人事給与ソリューションで圧倒的シェアを誇るワークス提供の「HUE」シリーズは、業界初のAIを搭載したERP（統合基幹業務）システムであり、国内外で非常に高い評価と注目を集めております。「HUE」は、AIが業務を学習



し、先回りで処理して提案することが可能であり、従来の入力・作表といったルーティンワークからユーザーを解放し、よりコア業務へ集中させ、企業成長を支える人材基盤の構築に寄与する「有能な秘書の様な存在」です。GoogleやFacebookといったコンシューマアプリケーションと同様の最先端のクラウド技術を採用することで、従来のエンタープライズアプリケーションでは不可能だった、圧倒的な処理速度とユーザビリティを実現しており、高い専門性が求められる人事業務ユーザーのみならず、全社的な働き方をも根本的に変えることが可能となっています。

圧倒的な業務の効率化と将来的な変化をリードできる体制へ

朝日放送は、「HUE」シリーズの活用により、従来のERPシステムでは達成し得なかった抜本的な業務の効率化と、働き方そのものの変革の実現を目指します。「強力な創造集団として、社会の発展に寄与」するために、自動運転車をもたらす交通革命など、今後広く活用が予想されるAIを人事・給与の分野でいち早く導入することで、複雑な勤務形態を把握・分析し、戦略的ヒューマンリソースマネジメントによって業界の最先端を切り拓き、将来的な変化をリードできる体制づくりを進めてまいります。